



天文台だより

銀河の森天文台
2024 春号
Vol.103

2023/12/14、ふたご座流星群をライブ中継しました！



2023年のふたご座流星群は12月15日午前4時に極大(約50個/時)を迎えると予想され、その極大日に合わせて14日、15日の二日間、ふたご座流星群観望会を開催しました。来館者は天文台屋上に用意した畳に寝転がったり、椅子に座って流星群を楽しみました。

また、14日夜は「陸別町銀河の森天文台」Youtubeチャンネルでふたご座流星群のライブ中継を行いました。ライブ中継は閉館後も続け、15日早朝、空が明るくなるまで陸別の空に流れる流星を何個も中継することができました。

銀河の森天文台では初めての流星群ライブ中継でしたが、今後もライブ中継や観測映像の公開をする予定です。是非、銀河の森天文台 Youtube チャンネルをご登録ください。

「館長コラム」～春～

長い冬が終わりやっとな春がやってきました。春分を過ぎて、6月の夏至まで昼間の時間が長くなってきます。夜の時間が短くなってきますので、星空がみられる時間も短くなります。

夏至の頃には、薄明終了から薄明開始までの闇夜の時間は4時間を切るような状況です。

冬至の頃は、闇夜が12時間近くありますので、比べると約3分の1になっています。この時期の夜空は、とても短いということが判ります。また、天気も冬ほど晴れないので貴重な時間となります。この季節に南中する南に低い星座は、見にくい星座となります。さそり座などは、全景が見られる機会は少ないと思います。となりのみなみのかんむり座は、確認するのも難しくなります。

空の見え方は、春の霞でどんよりとして透明で抜けるような冬の空とは違います。しかし、望遠鏡で拡大してみると案外きれいにシャープに見えてきます。星の瞬きが少ないからです。シンチレーションがよいと言います。そういう時は、系外銀河と言いますが遠くの宇宙を見るのに適しています。ほんやりと広がる光芒は、写真で写すと形がはっきりと分かります。最近では、電子観望と言って光を蓄積しながらリアルタイムで星を見ることが出来る機材が、一般的になってきました。淡い光を蓄積することで、写真で写したように画面に表示できるようになっています。当館でも電子観望の機材はありますので、今後はご覧いただける機会を作っていきたいと考えています。

今年の5月の大型連休は、月の影響も少なく夜空がたのしめると思っていますので、ぜひ来館ください。太陽活動の状況によっては、低緯度オーロラ出現の可能性もありますのでご期待ください。



館長
津田 浩之(双子座)

春のイベント情報 !!

☆春の大三角と天体観望会

春の大曲線から大三角へ、春の天体をめぐる観望会を開催します。皆様のご来館をお待ちしております。

開催日：4月24日(水)～5月6日(月)

※5月6日(月)は、特別開館いたします。

説明会：午後7時30分から(土・日・祝日のみ)

速報！ 7月6日(土)、毛利衛 宇宙飛行士講演会開催決定！

2024年7月6日(土)、第13回陸別スターライトフェスティバルにおいて、午後4時から毛利衛宇宙飛行士による講演会「宇宙から見た地球生命のつながり」を開催することが決まりました！詳細については、天文台HPや次号のだよりでお知らせします。

2023年度銀河の森天文台 写真展を開催しました！

毎年開催しているイベント「2023年度銀河の森天文台写真展」を2024年3月8日～24日の日程で開催しました。

写真展では、最近の一年(2023年3月1日～2024年2月29日)で撮影した天体や星空の写真を公募し、展示しています。今年も、天文台撮影の24枚に加え、応募された17名26枚を含めて、50枚の写真を展示しました。応募された方、ありがとうございました。

暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
4月 1日	5:03	17:55	21.7	0:15	8:33
4月 15日	4:39	18:12	6.4	9:03	0:49
5月 1日	4:14	18:31	22.4	0:47	9:47
5月 15日	3:57	18:47	7.0	10:09	0:34
6月 1日	3:43	19:03	24.0	0:39	12:44
6月 15日	3:39	19:12	8.6	12:09	---

天文行事&暦

4月

- 4 清明(24節気:太陽黄経15°)
- 9 ●新月
- 19 穀雨(24節気:太陽黄経30°)
- 24 ○満月
- 24-5/6 春の大三角と天体観望会

5月

- 4/24-5/6 春の大三角と天体観望会
- 5 立夏(24節気:太陽黄経45°)
- 火星食(陸別:始12:19、終13:17)
- 6 特別開館
- 8 振替休館
- 新月
- 10 水星が西方最大離角
(光度:0.5等、離角:26.4°)
- 13-24 天文台メンテナンス休館
- 20 小満(24節気:太陽黄経60°)
- 23 ○満月

6月

- 5 芒種(24節気:太陽黄経75°)
- 6 ●新月
- 21 夏至(24節気:太陽黄経90°)
- 22 ○満月

「よろしく願っています」

2月1日より銀河の森天文台で案内をさせていただくこととなりました。守屋と申します。以前、陸別町・銀河の森天文台にお世話になってから、約5年ぶりとなります。こうして再びご縁をいただきましたことを、とても嬉しく思っております。

陸別町の自然の豊かさや星空の美しさは、なんて貴重で贅沢なのだろうと、町から離れている間、折に触れてしみじみと感じました。その時の思いを胸に、お越しいただくお客様に、夜空に広がる感動や、ご自宅近くでも楽しんでいただけることをお伝えできるよう、ご案内させていただきたいと思っております。

季節、お天気、月の出没、大気の状態…その時々

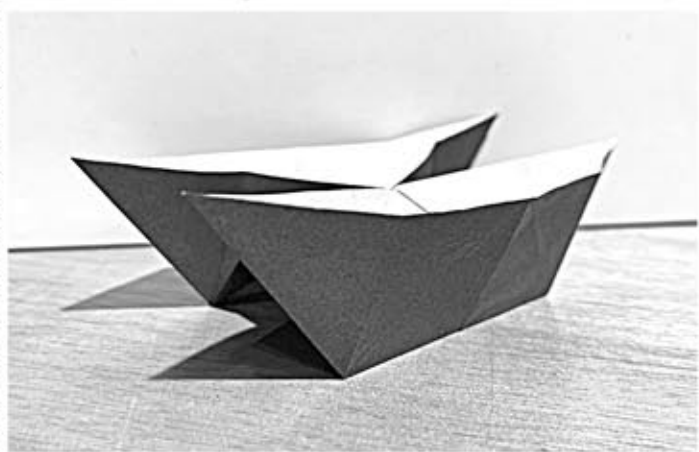
によって変化する一期一会の星空。そのお伴に、ご一緒させていただいたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。(守)



ペッコカめぐり「にそうぶね座」

北斗七星が空高く見える頃、カシオペア座は反対に北の空の低いところに「W」の形で見えています。いつもその様子を小舟の様だと思って見ていました。先日「流氷のオホーツク海に浮かぶカシオペア座の小舟」を撮ろうと出かけた際に、あの小舟は折り紙の「にそうぶね」だと気づきました。カシオペア座の「W」の形は、にそうぶねを正面から見た形、そして「W」の外側を囲んだ形は、にそうぶねを横から見た形に見えるのです。

2月の寒い夜、流氷のオホーツク海に浮かぶ「にそうぶね座」を見ながら、なんだか大発見をした気分になっていました。(中)



天文台からのお知らせ

- ☆ 4月より開館時間が、14:00~22:30 となります。
- ☆ 5月6日は月曜日ですが、特別開館いたします。
- ☆ 5月8日は水曜日ですが、振替休館となります。
- ☆ 5月13日(月)~24日(金)は、天文台メンテナンス休館となります。

プラネタリウム情報!!

- プラネタリウムは、開館日の土・日・祝日のみの上映となります。
- 定員:10名(入館者先着順、受付にて整理券を配布)
 - 上映時間:午後3時、4時、5時(開館日の土・日・祝日のみ)
 - 上映番組:「今夜の星空」(各回約10分)

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)
〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100
URL: <https://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>
E-mail: ginga@rikubetsu.jp X(旧Twitter): @ginganomori_obs

